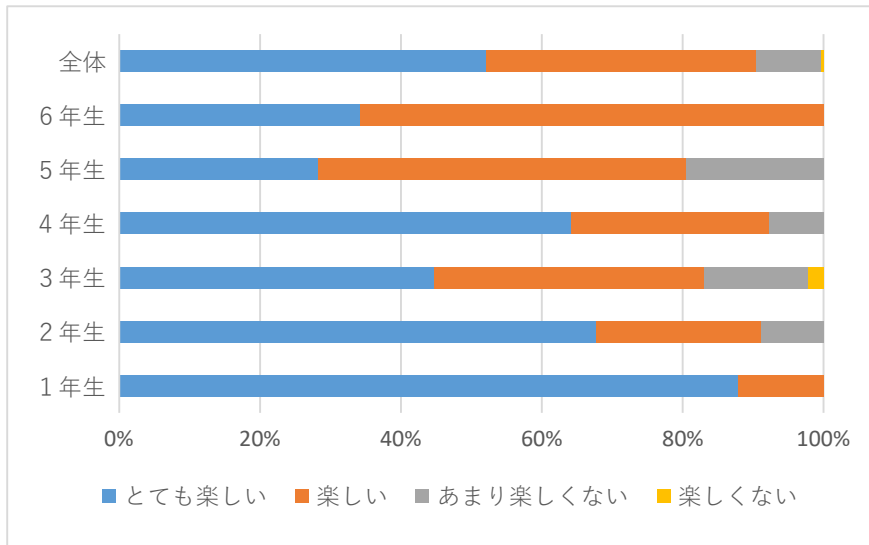


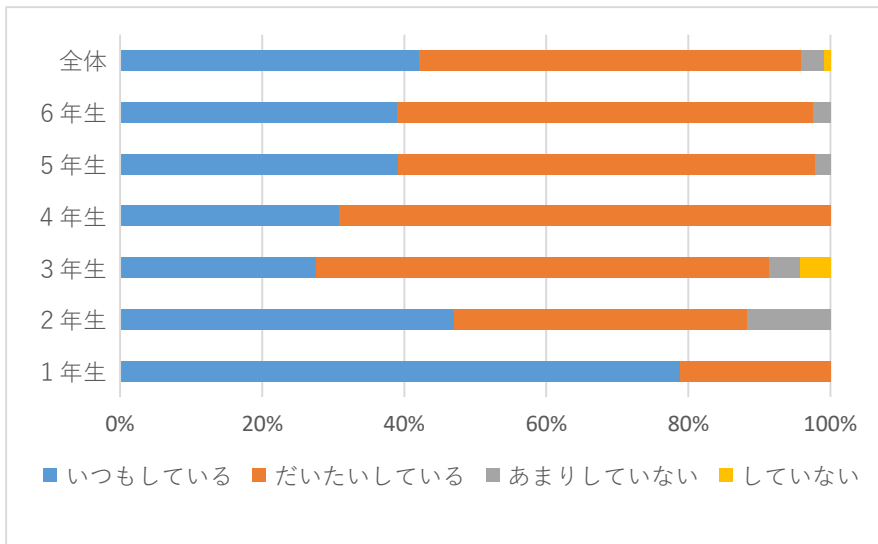
※子どもたちへのアンケート

(1) 英会話の授業は楽しいですか？



全体的には、およそ9割の児童は英会話科を楽しんでいると感じている。しかし、学年間の差が大きく、最大で20%程度の違いがあり、また、楽しくないと感じている児童も数名いる。

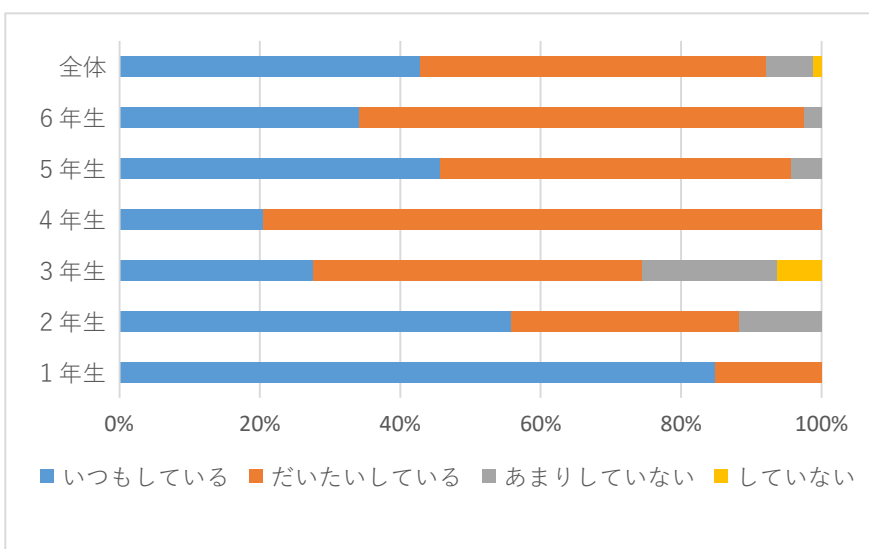
(2) 英会話の授業で（はっきりした大きな声で話すことを心がけていますか）



全体的に95%程度の児童が「相手に伝わるような大きな声で話すこと」を心がけている。

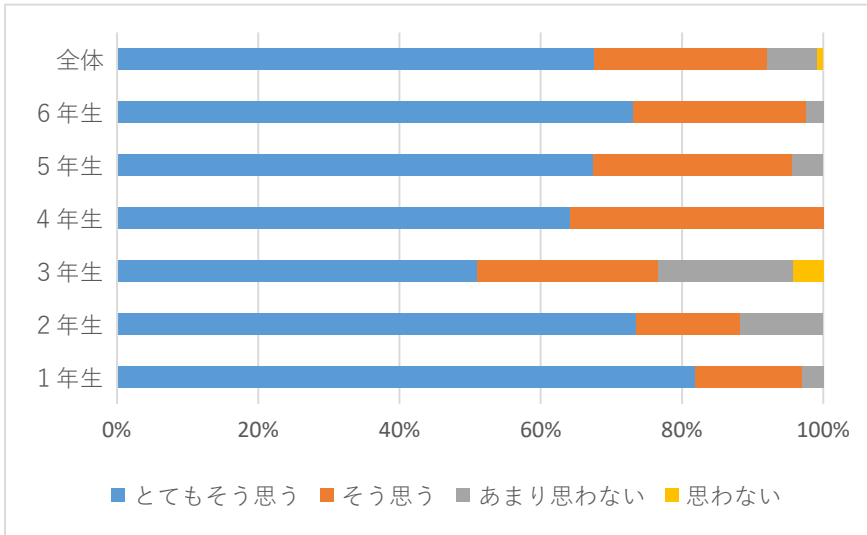
常に、英語活動でのポイントを掲示したり、声をかけたりしている成果である。

(3) 英会話の授業で（相手の目を見ながら会話することを心がけていますか）



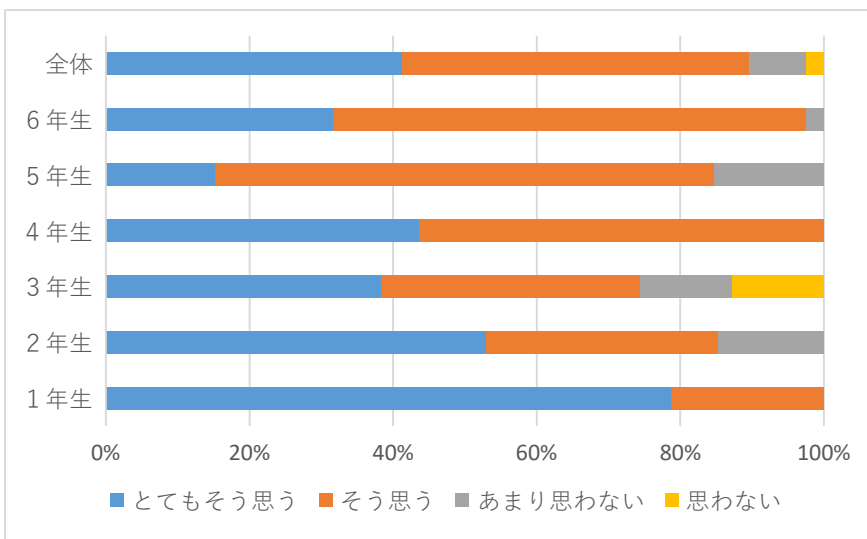
全体的には、9割以上の児童が、「目を見ながら会話すること」を心がけている。しかしながら、学年間の差が大きく、3年生では75%ほど、4年生では100%と、意識に差が見られる。

(4) もっと英語が話せるようになりたいですか



「もっと英語が話せるようになりたいか」という質問に対しては、全体では90%以上の児童が「そう思う」と答えている。校内放送や集会活動などでも英語に親しむ機会を設定している成果と、ALTとの触れ合いを楽しむ様子からも意識の高さを感じる。

(5) 英会話の授業は好きですか



「英語の授業が好きですか」という質問に対しては、およそ9割の児童が「そう思う」と答えている。授業の中で、ALTと楽しく話したり、外国の文化を紹介するなど、児童の興味を引きつける工夫が取り入れられている成果である。

【保護者からの意見・感想】

- 保育園でも英語に親しんでいたの、小学校の低学年から取り組んでもらえてありがたい。子どもも英会話の授業が楽しいと言っている。
- 歌やカードやジェスチャーなどのゲームがあり、楽しみながら英語を学習できるので、子どもも英会話の授業が好きと言っている。
- 読み聞かせの時に、ALTの先生が、「腹ぺこあおむし」など、子どもたちが知っている絵本を英語で読んでくださったことがあり、子どもたちも一生懸命に聞いていた。

【学校運営協議会委員からの意見・感想】

- これからの子どもたちは、私たちよりも仕事上で英語が必要になる機会が増えてくるので、小学校のうちから英語に接することはとてもいいことだと思う。
- 受験のための英語ではなく、日常生活で使うための英語が大切になってくるので、いい取組だと思う。
- 外国の方と小学生のうちから接して、本場の英語に触れることは、子どもたちにとってもいい機会だと思う。